

提出日：2012年10月24日

KY12-08 クルーズサマリー

1. 航海情報

1.1 航海番号

KY12-08

1.2 船舶名

海洋調査船「かいよう」

1.3 航海名称

インド洋・太平洋熱帯域における海洋気候観測研究／トライトンブイの運用

1.4 首席研究者

大田 豊 [（独）海洋研究開発機構 海洋工学センター]

1.5 課題代表研究者

安藤 健太郎 [（独）海洋研究開発機構 地球環境変動領域]

石原 靖久 [（独）海洋研究開発機構 海洋工学センター]

1.6 航海期間

2012年5月19日から2012年7月9日

1.7 出港地、寄港地および帰港地

横浜港（日本）出港：2012年5月19日

センバワン港（シンガポール）入港：2012年6月1日、出港：2012年6月3日

ベノア港（インドネシア）入港：2012年6月24日、出港：2012年6月25日

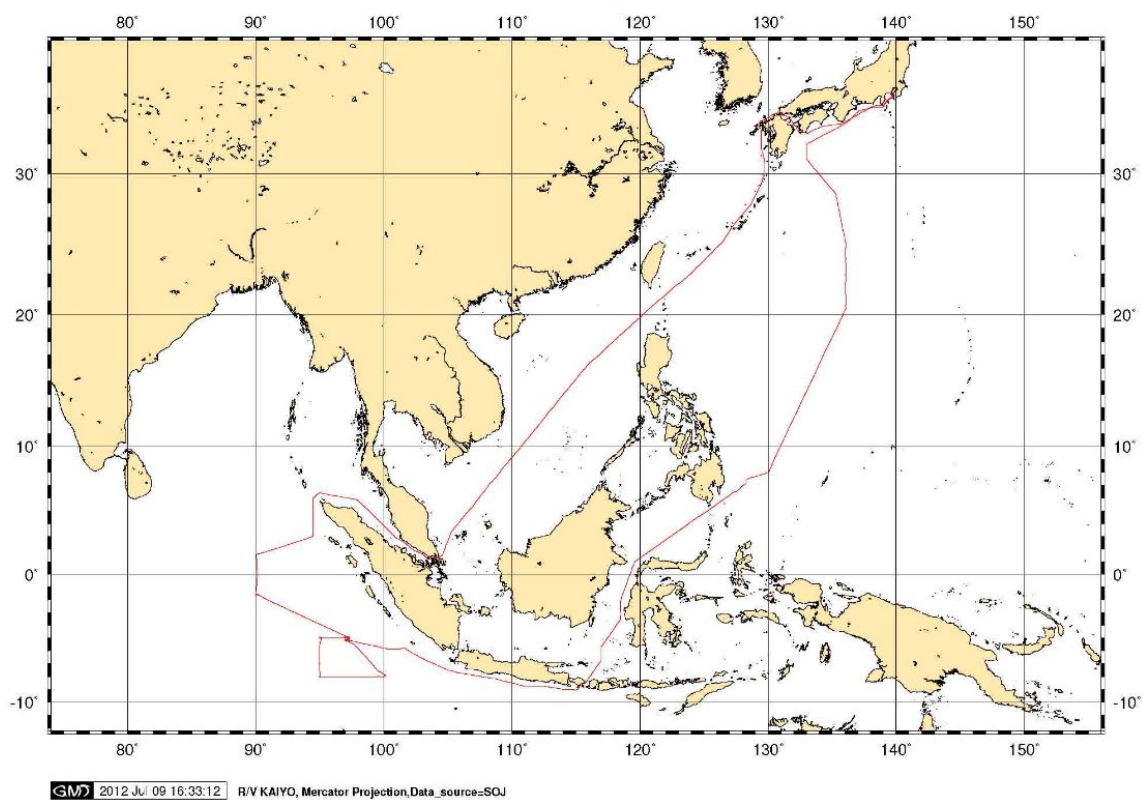
横須賀港（日本）入港：2012年7月9日

1.8 調査海域名

東部インド洋赤道域

1.9 航跡図

KY12-08



2. 実施内容

2.1 目的

今航海では東部インド洋赤道域を対象海域として、そこに存在する暖水の収束・散逸過程ならびに海洋・大気変動の諸過程を把握することを目的とし、インド洋小型トライトンブイ（以下: m-TRITON ブイ）の展開を主として実施する。

2.2 調査概要

2.2.1 m-TRITON ブイの設置回収

3 測点（1.5S90E, 5S95E, 8S95E）における設置・回収、1 測点（5S, 97.25E）における新規観測サイトへの設置を実施した。

以下に回収設置したブイの情報を示す。

(1) 回収ブイ

①17号ブイ

公称位置	5S95E (TRITON)
観測番号	17504
設置日時 (UTC)	2011 年 1 月 13 日
回収日時 (UTC)	2012 年 6 月 14 日
設置位置	南緯 5 度 01.97 分, 東経 94 度 58.60 分
設置水深	5,014 m

②18号ブイ

公称位置	1.5S90E (m-TRITON)
観測番号	18505
設置日時(UTC)	2011 年 1 月 16 日
回収日時(UTC)	2012 年 6 月 10 日
設置位置	南緯 1 度 36.18 分, 東経 90 度 04.44 分
水深	4,716 m

③19号ブイ

公称位置	8S95E (m-TRITON)
観測番号	19502
設置日時(UTC)	2011 年 1 月 11 日
回収日時(UTC)	2012 年 6 月 16 日
設置位置	南緯 8 度 04.05 分, 東経 95 度 07.40 分
水深	5,261 m

(2) 設置ブイ

①17号ブイ

公称位置	5S95E (m-TRITON)
観測番号	17505
設置日時(UTC)	2012年1月13日
設置位置	南緯4度56.93分, 東経94度58.51分
水深	5,023 m

②18号ブイ

公称位置	1.5S90E (m-TRITON)
観測番号	18506
設置日時(UTC)	2012年6月9日
設置位置	南緯1度39.34分, 東経89度59.74分
水深	4,700 m

③19号ブイ

公称位置	8S95E (m-TRITON)
観測番号	19503
設置日時(UTC)	2012年6月15日
設置位置	南緯7度59.97分, 東経95度02.39分
水深	5,243 m

④20号ブイ

公称位置	5S97.25E (m-TRITON)
観測番号	20501
設置日時(UTC)	2012年6月12日
設置位置	南緯4度57.55分, 東経97度17.13分
水深	4,988 m

2.2.2 中層 ADCP 係留系の回収・設置

1 測点 (Eq90E) における回収・設置を行った。

2.2.3 CTD 観測

m-TRITON ブイの設置・回収点から半径 2nm 以内で深さ 1000m、採水 1 回の CTD 観測を行った。また、アトラスブイ (4N, 90E, 1.5N90E) および中国ブイ (8S, 100E) の近傍において水深 1000m までの CTD 観測を行った。

2.2.4 XCTD 観測

m-TRITON ブイ 20 号基 (5S, 97.25E) 設置後、観測点間の移動中に緯経 0.5 度毎に XCTD による観測を行う。XCTD 連続観測区間および測点数は以下の通り。

5S,97.25E→5S,95E (経度 0.5 度毎に 4 測点)

5S,95E→8S,95E (緯度 0.5 度毎に 5 測点)

8S,95E→8S,100E (経度 0.5 度毎に 9 測点)

8S,100E→5S,97.25E (緯度 0.5 度毎に 5 測点)

計 23 測点。